

REIKO KOMATSU presents

Sanukite Christmas Concert 2024



Guest Musician



12/13 fri. at ムジカーザ
東京都渋谷区西原3-33-1

ひる公演 15:30

開場 15:00 (終演 16:30)

・昼の回は子ども無料 (小学生以下)

よる公演 18:30 ※途中休憩は
ありません

開場 18:00 (終演 19:30)

・夜公演は未就学児入れません

チケット 一般 5,000円 学生 2,000円 ※当日券はそれぞれ
500円アップになります

チケット購入 ▶ <https://arteemusica.base.shop>



▶ ホームページ <http://sanukite.com/sanukite/>



主催 アルテ・エ・ミュージカ株式会社

協賛 小松玲子・サヌカイト後援会

お問合せ ▶ marimbareiko@gmail.com 080-3126-0650

12/13fri.

ひる公演 15:30

開場 15:00 (終演 16:30)
・昼の回は子ども無料 (小学生以下)



Sanukite Christmas Concert 2024



よる公演 18:30

開場 18:00 (終演 19:30)
・夜公演は未就学児入れません
※途中休憩はありません



おなじみのクリスマスソングのほか、
チャルダージュ、フニクリフニクラ、星に願いを、
what a wonderful world 他
透き通ったサヌカイトの音色でお楽しみください



◆演奏者プロフィール

サヌカイト 小松 玲子

香川県高松市出身。東京藝術大学卒業。よんでん文化振興財団奨学生。サヌカイトユニットLUZ AZUL、かれん、夕星、リーダー。これまでに有賀誠門、高橋美智子、菅原淳、石内聡明、森ゆき子に師事。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師を経て、現在、東邦音楽大学附属第二高等学校講師。高松市観光大使。平成28年度よんでん芸術文化奨励賞、東久邇之宮文化褒賞。

▶主な音楽制作

- 舞台「東京地下鉄劇場」 ○映画「カンカンSUN」 ○ドキュメンタリー映画「大行満 比叡山 千日回峰行」
- VR映像「高野山 壇上伽藍一地上の曼荼羅一」○四国村ミュージアム音声ガイド

▶主なテレビ出演

- スタジオパークからこんにちは ○メレンゲの気持ち ○にじいろジーン
- コレナンデ商会 ○瀬戸内海放送 ○NHK 他

▶主なイベント出演

- ポルドー音楽祭 ○コスタリカ世界竹会議 ○メルボルンフェスティバル ○B20 ○G7情報通信大臣会議
- うつくしまふくしま未来博 ○瀬戸内国際芸術祭 ○全国育樹祭 ○日仏観光交流会
- クールジャパンユネスコ国際会議場パブリックパフォーマンス ○G7香川・高松都市大臣会合推進協議会 他

▶コマラジ「サヌカイトでシエスタ」第一、第三水曜日のレギュラーパーソナリティ。 <https://www.komae.fm/wed>
<https://www.arte-e-musica.net/index.html>

guest musicians

キーボード 小泉 雄三

1946年東京都生まれ。1964年東京音大付属高校卒業後ビッグバンド、コンボバンド等でピアノ、編曲を担当。バンドのコンサート、歌謡テレビ番組(フジ、NHK)等を経て現在は混声コーラスグループ(フォレスト)の音楽全般を担当。



マンドリン 田中 早苗

18歳の時、第一回全日本マンドリン・ソロコンクール第2位入賞。1989年、1990年、日中使節団に参加。ソロプレイヤーとして、N響、読響などのオーケストラ・クラシック曲にも参加。都はるみ、テレサ・テン、牧村三枝子、ロイヤルナイツなどのステージや、NHK「うたコン」、「BS日本のうた」などに出演。東京マンドリンアンサンブルのピックアップメンバーで結成した、東京マンドリンアンサンブルクインテットのリーダーとして、各地のコンサートに出演。CDはコマーシャルに起用された「愛のあいさつ」の他、「マンドリンが奏でる〈花の歌〉」「Home, Sweet Home」「おうちde伊太利 ～マンドリンが奏でるイタリア曲集～」をリリースしている。クラシックから演歌まで幅広く活躍中。



Sanukite Christmas REIKO KOMATSU



サヌカイトクリスマス CD / 小松玲子
¥1000
当日販売いたします



サヌカイトとは？



サヌカイト(=讃岐岩)は、およそ1300万年前に瀬戸内周辺地域の火山から噴出した溶岩からなる古銅輝石安山岩です。非常に固く、石器時代には矢じりや石刀に用いられ全国各地へ広まりました。讃岐地方では、叩くと高く澄んだカンカンという音がするため、カンカン石として親しまれていました。江戸時代には石琴という打楽器も生まれました。

今日の楽器は、香川県坂出市金山で産出される讃岐岩(=サヌカイト)です。これを円柱に削り出して釣鐘状にくり抜き、この石独特の澄んだ音が響くように磨き上げました。音色の透明感はとても繊細で、比較するものはない唯一無二です。1964年、2020年、2度の東京オリンピックの開会式で、サヌカイトの音が使われました。1300万年前の地球から宇宙へ向かう声に耳を傾けてみてください。



サヌカイトの演奏が聴けます

小松玲子・サヌカイト後援会 会員募集中

「小松玲子・サヌカイト後援会」は、皆が笑顔になるコンサートや個展の企画を、みなさまにサポートしていただくことで、その潤いが周囲へと広がっていく…そうした循環づくりをめざしています。まずは小松玲子の活動の周辺から新たな世界をつくっていきます。2023年度には、アーティストの卵への返済不要の奨学金もスタートしました。こうした思いにご理解、ご賛同いただき、どうぞご参加ください。

お申し込み・お問い合わせ

